

第93号  
 (発行所)  
 真宗大谷派  
 松岡山 廣讚寺  
 中村区城屋敷町3-30  
 TEL (052) 411-5301  
 FAX (052) 411-5341  
 携帯 090-1568-4623  
 <E-mail>  
 matsuoaka@kosanji.or.jp

### 左折禁止

大治町 伊藤

朝8時頃、廣讚寺へお参りに行こうと自家用車で向かいました。新大正橋を東へと渡りました。橋を渡り切った最初の信号を通り越し、岐阜信用金庫の信号を北へ左折しようと思ったその途端、標識が目に入りました。

『7:30～8:30まで左折禁止』

これはいかんと思ひ、その信号を通り越そうとしたら、今度はおまわりさんの姿が目に入りました。

その日は左折禁止の違反車を取り締まっていたようです。



結局、ヤマナカの交差点(稲葉地本通)を北に左折して、西に向かいお寺に行きました。

西から廣讚寺へと行く時は、朝の左折禁止に注意しましょう。ちなみに新大正橋を東に渡ったすぐの信号は、

『7:30～9:00まで左折禁止』

です。稲葉地付近は道が狭く人通りも多いです。交通違反はもちろん交通事故に気を付けて運転しましょう。

## 除夜の鐘でのエピソード

伊藤和美

廣讚寺ジャーナルの先月号で、鐘楼での私の思い出話をした。まだ私が若いころの話である。

今月号でお見せするのは30年以上も昔の写真である。これは除夜の鐘の日に撮影したものである。写真が現像されてきて見てビックリした。中心に大きく何やら白い煙のようなのが写っていて、その姿はまるで合掌しているように見える。

もちろん、原因は明白で、写真機に光が入っただけであるが、昔はこの写真を笑い話の種にしたものだ。最近ではフィルムではなくデジタルカメラが普及し、こんな写真が撮れてもすぐに削除してしまうのだろう。フィルムカメラの時代はカメラ屋さんに現像に出して

数日後にしか何が写っているかわからずどんな風に撮れているかわくわくしながら待ったものだ。24枚全部がピンボケ写真だったこともあった。

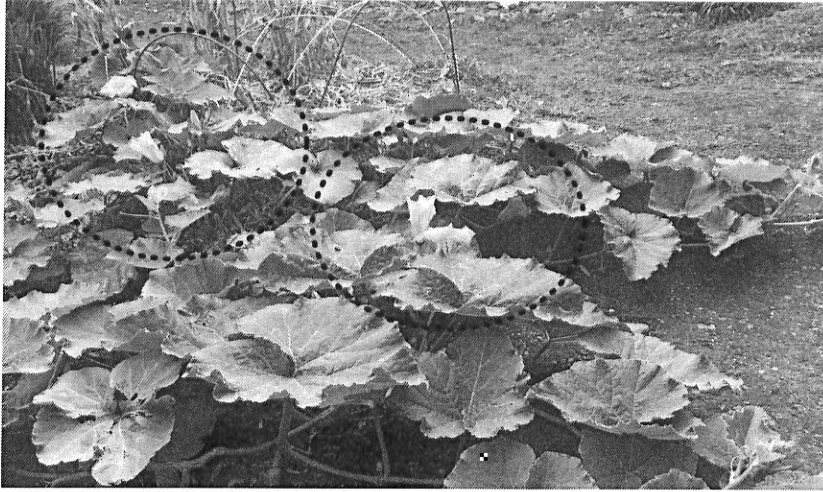
デジタルカメラが普及した今では撮った瞬間にどう撮れたかわかる。わくわくしない世の中になったな。待ち遠しいという思いを今の科学はなくしている。



## カボチャの花

境内の庭の片隅でカボチャの花が咲いていて小さな実もつけています。

このことを  
話すと、花が  
咲くことに驚  
かれる人、そ  
んなもんは実  
もつけずに枯  
れていくと言  
う人、いろい  
ろな感想はあ  
りますが、  
さすがに11月



カボチャの花(11月7日撮影)

も半分が終わり、もうすぐ12月だというのに少しずつ成長し花を咲かせるカボチャ。最高気温も20度を保っていますし、最低気温も2ケタを保っています。

これは地球温暖化が原因なのかと思い調べてみました。すると愛知県で11月の気温で観測史上一番暑かったのは大正12年11月1日の27度で、次が昭和15年、その次が明治30年でした。地球温暖化で昔よりずっと暑いと思っていました。データからするとそうでもないのです。

11月から報恩講シーズンが始まりますが、報恩講といえbaumっと寒くて火鉢やストーブの印象があるので、今年はカボチャの花が咲いて、小さな実をつけています。

名古屋東別院

親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

### 稚児募集

《法要日時》

平成28年

5月1日(日)

午前9時



《冥加金》 10,000円

(衣装代、記念品代含む)

《対象》 小学6年生までのお子様

《定員》 1,000人

《受付期間》 12月1日より

(定員になり次第終了)

※法要当日は駐車場がありませんので  
必ず公共交通機関をご利用ください  
問い合わせは廣讚寺または別院まで

### 行事予定

十二月四日(金)～十二月六日(日)

報恩講執行

十二月十二日(土) 七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(土) 二時～四時 学習会

二十八日(月) 十時 二十八日講・女人講

三十一日(木) 三時 歳末勤行

十一時半～十二時半まで 除夜

一月一日(祝) 十時 修正会

九日(土) 七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(火) 二時～四時 学習会

二十八日(木) 十時 二十八日講・女人講

### 二十組行事

十二月十五日(火) 東別院報恩講

今年は別院修復中のため  
お参りのみとなります。

一月二十三日(土) 四時 ご命日のつどい

新年会